

金つなぎ News

編集発行人 広野 光子

令和3年10月

Vol. 12

COV-19は、やがて新型インフルエンザと称されるでしょう！

皆さま、お変わりございませんか、お元気ですか！

国内での新型コロナウイルス感染者総数は、171 万 4,212 人、退院又は療養解除者は 168 万 6,214 人、重傷者は 357 人、死亡者は 1 万 8,091 人です。(厚生労働省感染症情報管理室発、報道関係者宛資料＝10 月 15 日)。この数字を概数で捉えると、【いま現在、171 万人超が感染し 168 万人超が治り、死亡者は約 1 万 8000 人、重傷の方は 400 人弱】という現実が見えてきます。この数字の割合は昨年 3 月初旬からほぼ変わらず、感染者は増えているものの治った人も多く、病院での医療崩壊などは都市部の一部を除いて「起きていない」、と言えるでしょう。

昨年4月以降、『新型コロナ狂騒曲』とでも名付けたいような、一部マスコミの煽り報道などにより、お家ごもりを余儀なくされたがん・難病患者のとりわけ高齢者の病友がたに、①今も自粛生活から抜け出せない②足腰の不具合が増し歩けなくなった③人に会うのが怖い④声が出にくくなった⑤呑み込みが悪くなったなどの訴えが増えています。単なる老化現象もありますが、コロナ禍の悪影響も大いにあります。いずれにしましても、金つなぎはかつて、大阪マルビルの吉本晴彦社長(当時)が、【受け入れる、感謝する、尽くす】と評価して下さった『実践・勝ち抜き患者会』活動を今後も続ける中で、やがて新型コロナは終息していき、【COV-19 は新型インフルエンザと称される感染症】と、位置づけられることでしょう。

皆さま、どうぞその日まで『金つなぎ・五つの理念』をお忘れなく、『五つの健康法』(食事・睡眠・運動・歌唱・温浴)を日々実践し、【自然治癒力・自己免疫力】を高めましょう！！

【きっと良くなる、必ず良くなる！ ご一緒に…♪】

がんを明るく前向きに語る・金つなぎの会 代表 広野光子

【理事】 竹内節子 木野妙子 平井喜美子 市田良子

三田村光子 住井エイ 久保美恵子

【企画委員】 藤山美和子(北海道) 角山優子(新潟) 片山かよ子(富山)

久保美恵子(東京) 川口政代、梶野いづみ(以上2人は愛知)

西川宗賀、多田紀久子、北出恭子(以上3人は三重) 竹内節子

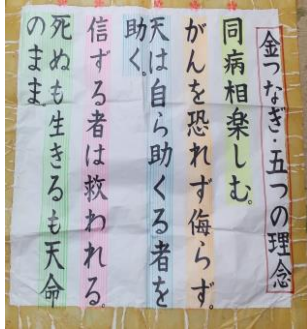
市田良子、平井喜美子、玉置須巳子、諫本節子・高見美沙緒

西尾利昭(以上7人は大阪) 井口政明(兵庫)

お悔み申し上げます

★華やかに鮮やかに、人生を駆け抜けた小林典子さん、ありがとうございました。 さようなら

広野光子代表の親友で、金つなぎの会創設から関わり「うきさとむらの蛭狩り」など、松阪で催行された金つなぎの催しには全面協力。病友のため駅から現地への送迎など



心から尽くしてくださいました。書家・白鈴(典子さん)が、H7年に揮ごうし、作ってくださった理念旗は、当初のイベントに必ず掲げた、【金つなぎの宝物】のひとつです。



テリー・フォックス・ランで(左から2人目が典子さん。H11年、松阪市中部台公園)

謹んで合掌しご冥福をお祈りいたします

< トピックス >

山口 建先生 無聴衆講演会へのご出講を、ありがとうございました！

『第11回 名張で学ぶがん医療～コロナ防止とがん封じ』は5月16日、ご来賓、スタッフら20人が、広い会場の後方で拝聴。講師の山口建先生(静岡県立静岡がんセンター総長ほか)の、判りやすい講話と多数のスライドにより、ウイルスを正しく恐れ立ち向かうことと、今後の抗がん闘病にも希望が持てること、を学びました。

先生のご厚意で、毎年継続してきた抗がん講演会が中止に至らず、また、先生からは聴講予定者全員に講演のDVDがプレゼントされ、重ねて御礼を申し上げます。



山口建先生

第1部:講演の後、第2部:『歌の癒し』は、病友の後藤誠司さんのハーモニカで懐かしい音色に酔い、次いで、昨年創立30周年を迎えた名張の「ひまわりコーラス」(指揮:富永智江子さん)の皆さまが、イキの合った歌声を響かせ、ads-TVの取材もあって、【非日常体験】に、心身の免疫力が上がりました。

金つなぎの会は、ほかにも山口先生、東明彦先生(名賀医師会会長)、寺田紀彦先生(寺田病院理事長)のご協力を得て。地元紙『ゆう』の紙面を制作、「新型コロナワクチン接種を受けましょう」と呼びかけました。(伊賀タウン情報『YOU』5月29日号12面)

◇雪岡潮枝(名張市、乳がん、介護福祉士)

当日の司会を担当させていただきましたが、無聴衆でも変わらず程良い緊張感をもって、良い経験が出来、感謝しています。



名張ads-TVの番組を買い切った浅井昭輝子さん、ありがとうございました



金つなぎの会の応援団、浅井昭輝さんは、ご主人の会社を引き継ぎほかにデイサービスの施設を立ち上げ、地域の高齢者福祉に寄与しておられるなど、パワフル・ミセス♪ 会創設時には桜花散らしのピンクの封筒を5万枚も寄付していただき、その後も気づいたらいつの間にか金つなぎ通帳に寄金があって、この度も、山口先生の無聴衆講演会のAds-TVの番組(日曜昼25分×4週)を買い切ってくださいました。本当に思いがけないことに、いつものように「金つなぎの神さま、ご降臨」と喜び、心から感謝いたしました。(広野光子)

※事務局では、このVTRと『YOU』紙の紙面をセットにして、10人の方にプレゼントいたします。

ご希望の方は、事務局あてにDVDダビング代+郵送料、併せて1000円封入して申し込みを！

リモートワークの「がん・なんでも相談」で、【抗フレイル・抗ロコモ】！



昨年から新型コロナ蔓延のため、警和会第二大阪警察病院で実施していた「がん・なんでも相談会」が実施できなくなり、カラオケ店や喫茶店の、Wi-Fi設定されているところで、オンライン会議をして、各地の病友がたとの絆結びを進めました。今年度は、『抗フレイル・抗ロコモ』をテーマに、同病院の山本桂子看護主任、リハビリテーション技術科の阪本希実さん(理学療法士)のご指導で、ウォーキングとスクワットを個々に見ていただき、抗がん闘病の予後に忍び寄る、フレイル(老衰、虚弱状態)やロコモティブシンドローム(ロコモ＝老化や生活習慣などから、骨、関節、筋肉、神経ほ

かが機能低下を起こした状態)の、予防のためのストレッチに励みました。

< ありがとうございます >

3年半がかりで描き上げてくださった広野光子代表の肖像画 ！

作者は、病友・澤田悦子さん(橿原市、乳がんの転移)のご主人、澤田貢三さん。一流企業の役員を務めあげたのち、好きな絵画の途をめざし、大学の油絵科を首席卒業。数々の賞を受賞されるなど、今では画家として活躍しておられます。

◇澤田貢三(橿原市、間質性肺炎)

この絵は、3年半がかりで描きました。口元が難しかったですね。

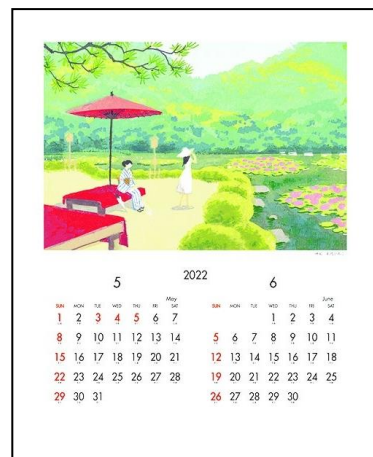


見代ひろこ作『光のカレンダー』を頂戴して、今年で22年！

平成11年、NHK『ラジオ深夜便～こころの時代』のインタビューを受け、2夜連続で放送してくださったのは、同番組のエグゼクティブ・プロデューサー・上野重喜さん。高校時代のご友人が高見秀史さん(フジサンケイリビングサービス・ディノス専務取締役)で、この方がかつて、広野代表の上司であったご縁からご紹介くださり、番組に実ったものです。

ご縁はつながるもので、番組の機関誌『ラジオ深夜便』に広告を出しておられたのが、見代ひろこさんの夫君・辻欣勇さん(コンパックスアート社長)で、その年から『光のカレンダー』をご恵贈いただき、今年で実に22年目を迎えます。やはらかな光と爽やかな風が吹き抜けるような見代さんの『2022 光のカレンダー』を50部、頂戴できることになりました。

このカレンダーを20人にお送りいたします。ご希望の方は、事務局あてに郵送料とも1000円を封入して申し込んでください。(写真は2022年 5月、6月のカレンダーです)



<新型コロナに、わたしは負けない！>

◇竹内 節子(大阪市中央区、乳がん。 自営業、金つなぎの会理事)



夏に出回る新生姜で佃煮を作り、9月のオンライン例会に持参したら、病友がたにとっても喜ばれました。

季節性インフルエンザの後遺症で味覚異常に見舞われましたが、甘んじて受け入れ、調味はクックパッドなどのレシピ・アプリを参考に味付けをしており、これまでに覚えた味の再現が皆さんに喜んでいただけるのが嬉しく有難く、味覚異常を悔やんだり嘆いたことなどありません。

◇竹下 貞子(松原市、乳がん。 呉服商)

第二大阪警察病院のZOOM例会を楽しみに参加しています。家に居ながら、姿勢を正していただいたり、皆さんのウォーキングを見せていただいたり、オンラインで繋がれるって、素敵ですね。

今年喜寿を迎えるので、ますます頑張って以前からの夢である、【全世界を相手に「きもの相談と販売」、「きもの着付け教室開催」】の実現に、全力投球しますね！

◇北出 恭子(松阪市、胃がん、糖尿病。 会社社長)



乳がんのほかにも糖尿病を抱え、日々、ビジネス、妻、母、祖母役とペットのお世話もあります。骨折で入院していた母が、リハビリのため転院することになりせつかなので義姉にお願いして付き添いを代わってもらい、移動タクシーの中でたくさんたくさん話が出来ました。

現状は、歩行器での歩行と起き上がり及びベッドから車椅子までの移動は、要介助。テープ式のおむつを当て、今後の生活は車イスで、とのこと。なんか、心がイタイです。

抗がん闘病の予後、「転倒しない暮らし方」、心がけなければ！！

◇川口 政代(春日井市、乳がん、小学校講師)

教師の仕事の余暇はステイホームを楽しんで、ずっと断捨離を続けています。今はパソコンデータを整理中です。

昔の旅行の写真を懐かしんでいると、作業は進みませんが・・・

緊急事態宣言が解除されたので、ちょっと近場へ出かけました。

愛知県西尾市の西尾城です。

西尾は茶どころ、抹茶の産地でもあるんですよ。

あと2年で術後20年になります。そのころにはお祝いに遠出できたらいいなあと思っています。



◇長尾 和子(四日市市、高カリウム血症。主婦)



昨年夏に、異様に汗をかくようになり、秋ごろには、病院で高カリウム血症を宣告され、「これは、治りません」と言われました。

とてもショックだったので、「お医者さんに治せないのなら、自分で治してみるわ」と決心して、さっそく参考になる本を買い求め、以来毎回、食卓にキッチン秤と計算器を置き、食事の度に食材のカリウム量(目安)を計って、体の改善にチャレンジを続けた結果、今年になって、「今回は、カリウムの値が2ポイント下がりました!」と言われ、【食養生の効果】を納得しました。それとともに、自分の体は自分で治す、という自信もつきました。第一に近代医学の早期発見が大事ですが!

◇高見 美沙緒(大阪市天王寺区、家族性ポリポシス、乳がん、脳腫瘍ほか。主婦)

大阪国際がんセンターの消化管内科で検査結果を聞き、外科の手術でなく内視鏡手術でポリプを切除すると聞いていたのに、十二指腸ポリプの摘出が出来ず、細胞だけ採取されて退院しました。

顎の治療は、がんセンターでは前例が無いと言われ、第二警察病院の口腔外科への紹介状を頂いたので、さっそく受診。第二警察病院の口腔外科では問診票に記入した後、ワクチン2回接種済証の提出を求められました。一応コピーして所持していたのが、役に立ちました。

皆さま、これからは保険証と一緒に接種済証のコピーを所持すると良いかも知れませんよ。

◇池田 イツ子(大阪市西淀川区、乳がんの転移。ホームヘルパー)

仕事柄、フレイルやロコモのことは常に注意していますが、いざ、自分が実地研修していただくと、気づけなかったところを教えていただけるので、心身が軽くなりました。パソコンを使ったオンライン実習で、緊張感がありつつも、山本桂子看護師さん、阪本希実技師さんの優しく丁寧なご指導が有難く、お礼を申し上げます。

金つなぎの病友・竹下貞子さんが松原市から、ラインびわの葉の会の松田勇会長は広島からのご参加で、それぞれにストレッチを満喫されました。嬉しい【非日常体験】、これからも、期待して参加させていただきます。



◇樋口 好子(吹田市、骨髄性白血病。主婦)



樋口さん母子とクルーザー

今年の敬老の日には、長男のクルーザーで天橋立、宮津、舞鶴湾内巡りを楽しみました。

波もおだやか、良いお天気でもとも免疫力が上がりました。

今年 84 歳になりました。有難いことに歳相応に動けます。

皆様にお会いできる日を楽しみにしています。

◇藤沢 恭子(新座市、顎下腺腫瘍。介護ヘルパー)

皆さま、10月上旬の関東地方の地震。ご心配いただきありがとうございます🙏

揺れはずいぶん大きく、今朝は通勤通学の電車等に影響が出ているようです。

我が家はお仏壇の写真、水入れが倒れたくらいで…。台風と違い予告なしの災害は備えていても、とっさには動けないことを改めて思いました

◇しおん(東京都中野区、酒販業。金つなぎ応援団)

地震のご心配頂きありがとうございます(^o^) 東京のしおんです 突然の大揺れでビックリしましたが、家も大丈夫でした。それより我が家の三人の孫はあの揺れでも誰も目を覚まさないのがビックリ！

皆さま、来年の新宿のお花見でお目にかかれるのを、今から楽しみにしています♪

◇松田 勇(広島市、大腸がん。ラインびわの葉の会会長)

LINE を利用して「ラインびわの葉の会」を立ち上げ、会員との情報交換で盛り上がっています。

妻は、パーキンソン病なので、私(写真右)は【老老・病病介護】の明け暮れです。最近、妻が手作りのポーチを、私の友人と私に、ランチの後プレゼントしてくれて二人ともビックリ。不自由な手で一生懸命に縫ってくれたポーチの出来栄は、最高！です。



<令和3年下半期のスケジュール>

令和3年11月30日(火)♪「祈りの電飾」飾り付けを手伝い名張の湯に癒される旅)

27年前に広野光子代表が一人で始めた裏庭の1本の木の電飾も、毎年少しずつ電飾の数が増えて今では地元の冬の風物詩になっています。そんな【金つなぎ・逝者鎮魂 生者安寧 祈りの電飾】(ヒロナリエ＝病友・西川宗賀くん命名)。今年は病友の申し出を受け、前日から取り組むことになりました。

*と き 11月30日(火) 13時30分～16時5分(開場12時半)

*ところ 名張の湯で温浴療法の後、レストラン桔梗で夕食。宿泊は、今年リブランドオープン(旧・名張シテイホテル)した駅前の懐かしいホテルにて歓談

*内 容 宿泊代4200円(一泊朝食、税・サ込み)ほか、名張の湯入湯料

♪12月1日(水) 金つなぎ 逝者鎮魂・生者安寧 祈りの電飾 点灯式

2022年【金つなぎ・逝者鎮魂 生者安寧 祈りの電飾】(ヒロナリエの点灯式。 前日から名張入りの病友がたの手で最後の仕上げを済ませ、煌き輝く1万灯の電飾に、逝友の鎮魂を祈るとともに、いま闘病中の生友の安らかな抗がん闘病を願う、金つなぎならではの精神性の高い催しです。

- *と き 12月1日(水) 午後6時点灯
- *ところ 名張市富貴ヶ丘、広野光子代表宅
- *内容 詳しくは、参加者に直接お知らせします

♪12月12日(日) 新型コロナに負けない！ 金つなぎ忘年会

今年の忘年会は、ひと味違った企画で楽しんでいただけます。「大阪の粉もん文化を世界へ」と、でっかい夢を語る加西美子会長率いる、「道頓堀・くれおーる」で供される、食の非日常体験がおすすめです。

- *と き 12月12日(日) 午前11時半～2時まで

- *ところ 道頓堀・くれおーる

- *会費 2000円

金つなぎは美子会長のファン、美子会長は金つなぎ応援団♪
「くれおーる」の文字とロゴマークは安藤忠雄さん(美子会長の大ファン)の揮毫です。 楽しみましょう！

※アクセス＝地下鉄御堂筋線、四つ橋線、千日前線「なんば駅」徒歩5分▼近鉄「難波駅」徒歩5分▼南海電鉄「難波駅」徒歩7分

3月5日(土) ♪金つなぎ・ふれあい大阪城公園観梅会

心身の縮こまる三寒四温厳の候。 だからこそ、観梅に托す【非日常一日旅】のお勧めです。

大阪城西の丸庭園・梅苑に咲き競う梅花は、早咲き、中咲き、遅咲きが按配よく植えられて、花と香に癒され、この季節だからこそ不屈の闘志と氣合いを入れてくれます。

- *と き 3月5日(土) 午前11時半
- *ところ JR環状線「大阪城公園」駅改札前集合(参加費無料、雨天催行)
- *内容 梅花・梅香を愛でて死生観を語り合う、恒例の集い
- *会費 2000円(昼食代)

3月10日(木)～11日(金) ♪浜坂・絶品 カニソムリエの食卓！

浜坂・味の宿、緑風荘(民宿)。オーナーはカニソムリエで、私たちのためのカニを、当日浜坂漁港で選んでくださいます)とのご縁を大切に、絶品・活ガニのフルコース(茹でガニ一杯お土産付き)を心ゆくまで堪能し、1日目の民宿から2日目は豪華由緒のお宿に心身をゆだねる格別の旅です。

- *と き＝3月10日(木)～11日(金)

- *ところ＝カニソムリエの宿「浜坂・緑風荘」 ※詳細は参加者に直接♪

♪4月1日(木)～4月8日(木) ♪金つなぎ・花追い旅

昨年は、新型コロナの正体もわからない中だったので、已む無く中止にした金つなぎ・花追い旅。今年では万全の取り組みで成功させましょう。

【散らなくても良いときには花嵐にも散らない桜花が、散るべきときには風がなくても悠遠と散りゆく】という、日本の国花・桜になぞらえた金つなぎの理念の実践が、毎年花追い旅です。

爛漫の桜の下で、生き延びたことを喜び、また、確かな死生観を語りあう“非日常”のつといで、闘病中の疑問や質問、意見交換など、思いっきり吐き出して、免疫力・自然治癒力をぐんと上げましょう。

◇大阪城外苑観桜会◇

- *と き 4月1日(金) 午前11時～午後4時

* 集 合 地下鉄谷町線、谷町四丁目駅1-B番出口下に午前11時

◇名古屋城外苑観桜会◇

*と き 4月3日(日) 正午～午後4時

* 集 合 JR名古屋駅・時計広場に午前11時半集合

◇新宿御苑観桜会◇

*と き 4月4日(月) 正午～午後4時

*ところ 新宿御苑・新宿門前に、正午集合

※上記3か所とも参加費は無料(昼食、お茶、おやつ、敷物などは各自持参。雨天決行)

◇山梨・笛吹の桃源郷 『金つなぎ・シンボルフラワー』に会いに行く◇

7年前からご縁ができ、有志が毎年、笛吹市の桃花の季節に【金つなぎ・桃源郷】を訪ねてきました。街全体が、美しいピンクの布で覆われるような錯覚を起こすほど、見事な桃花に癒され、また、優しく頼もしい地元の皆さまとの交流も、得がたい【非日常体験】！ 期待しましょうね！

*と き 4月5日(水) 菩提山長谷寺を訪ね、「金つなぎのシンボルフラワー・金桜園の桃」に会いに行きます

4月17日(日) ♪『金つなぎNews』第13号 発送ボランティアのつどい

*と き 4月17日(日) 11時半～午後4時

*ところ カラオケ喫茶「さんぼ道」(竹内理事のお店を日曜に開けていただきます)

*アクセス 地下鉄堺筋線 恵美須町駅下車。4番出口を上がって徒歩3分

みんなの為に、何かのできる幸せ！ そのひとつがNews発送ボランティア♪

<申し込み・問い合わせ>

★広野 光子＝090-5614-0679

★竹内 節子＝090-9092-6894

★市田 良子＝090-2061-5324

★平井 喜美子＝090-9110-8688

★久保美恵子＝090-1776-9898

★多田 紀久子＝090-1474-0597

★お願い申し上げます★

会費無料の私たちの会は、催しの都度受益者負担で運営。「お互いに病む者同士、会費を集めるのも管理するのも、大仕事…」との、創業時の基本的な考えを踏襲して現在に至っております。

病友はもとより、ご支援くださいました皆々さまからのご厚志は必ず預金通帳に残し、大切に使用させて頂きました。基金にご厚志をお寄せ下さいました皆々さま、どうもありがとうございました。

次号からも、『金つなぎの会』と『金つなぎHP基金』の通帳を頼りに、「金つなぎNews」の制作費、郵送費、「金つなぎホームページ」の制作費、抗がん講演会の開催などの原資にさせていただきたく、どうぞよろしくご協力のほどを、お願い申し上げます。

<記>

基金の振込みは、下記の口座にてお待ちいたしております。

☆金つなぎの会＝郵便振替「12210、30604701、キンツナギノカイ」

☆金つなぎHP基金＝郵便振替「12230、30604671、キンツナギエイチピーキキン」